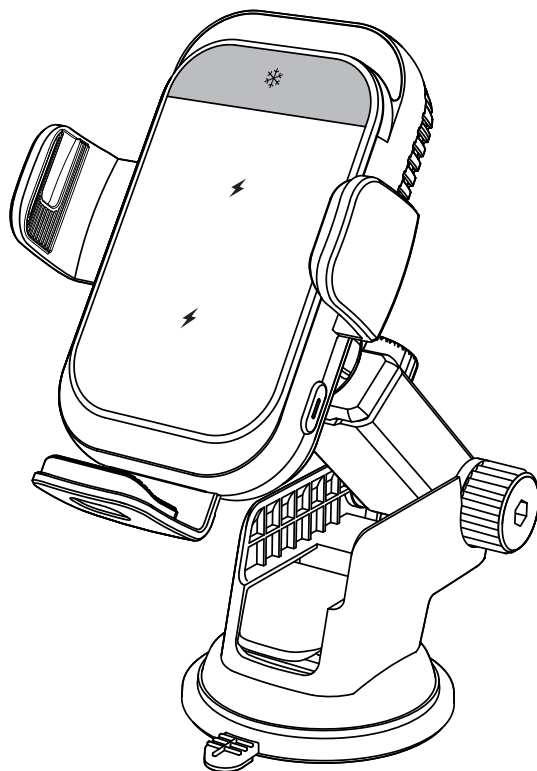


取扱説明書

KW-51 自動開閉式 ワイヤレス充電ホルダー 冷却機能 吸盤取り付け

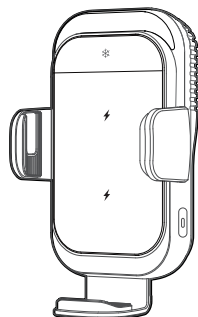
取扱説明書をよくお読みになり、正しく取り付けご使用ください。



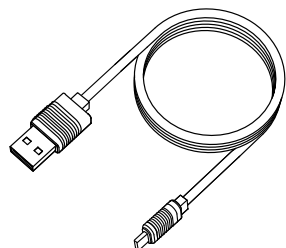
同梱品一覧

※開梱したら、同梱品がすべてそろっていることと、本製品に損傷がないことを確認してください。万一、不足や不良がある場合は、当社又は、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

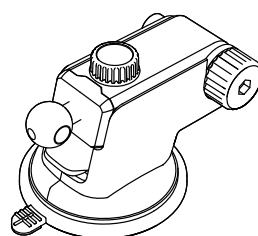
■本 体



■電源ケーブル



■伸縮式マウント



■取付用プレート



もくじ

使用上の注意事項 1	取付方法 3~4
取付位置について 2	使用方法 5~6

- 本革、合成皮革、布地、ウレタン、曲率の大きい曲面、大きな凹凸のある面には取り付けできません。
- 吸盤取付には必ず付属の取付用プレートを使用してください。
取付箇所やその周辺は、取付跡が残ったり、接着剤成分が付着する可能性があります。
- 本製品の吸盤は、硬い樹脂製以外の材質（ やわらかいウレタン入り・レザー・スウェード・布地等 ）のダッシュボードには、破損・変色の恐れがありますので取り付けないでください。
- 水平面に取付用プレート・吸盤の全面を取り付けてください。
また、ご使用前には本製品がしっかり固定されていることを確認ください。
- スマートフォンケースが極端に厚い場合、または手帳型ケースを折り返した状態では、充電・自動ホールドができない場合があります。
- 本製品にワイヤレス充電 (Qi) 対応の端末以外を置かないでください。
- 磁気カードや磁気記録メディア・精密機器など磁気の影響を受けるものは本製品に近づけないでください。
- 端末の充電口に充電ケーブルを接続している状態で、本製品に置かないでください。
- 端末を置く位置によっては適切な充電ができない場合があります。
- 充電中に通信品質やワンセグ受信状態などが悪くなる場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は離れた場所でお使いください。
- ワイヤレス充電器同士を近づけないでください。端末を検出できず充電できない場合があります。
- 端末・ケーブル・USB 電源の接続端子部の変形や、導通性の異物（ 金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など ）または液体（ 汗・化粧水・飲料水等 ）が付着した状態でのご使用は、端子間が短絡（ ショート ）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。
- 端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。
- 付属の電源ケーブルは本製品以外では使用しないでください。
- お子様の手の届かないところでご使用、保管してください。
- 本製品の誤った取付け、または分解や改造してのご使用等による事故・故障・破損等の損害につきましては当社では一切その責任を負いかねます。
- 本製品を使用中、異臭、変形等の異常が起きた場合は、製品の使用を直ちにおやめください。
- 使用にあたっては周囲温度（ 使用環境温度 ）が 0 ～ 40℃の範囲でご使用ください。
- 本製品を使用中に万一機器の故障やメモリの消去、またバッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任・保証は負いかねます。予めバックアップをお取りになってからのご使用をお勧めします。
- 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、充電動作が医療用電気機器に影響を与える恐れがありますので、本製品のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。

取付位置について

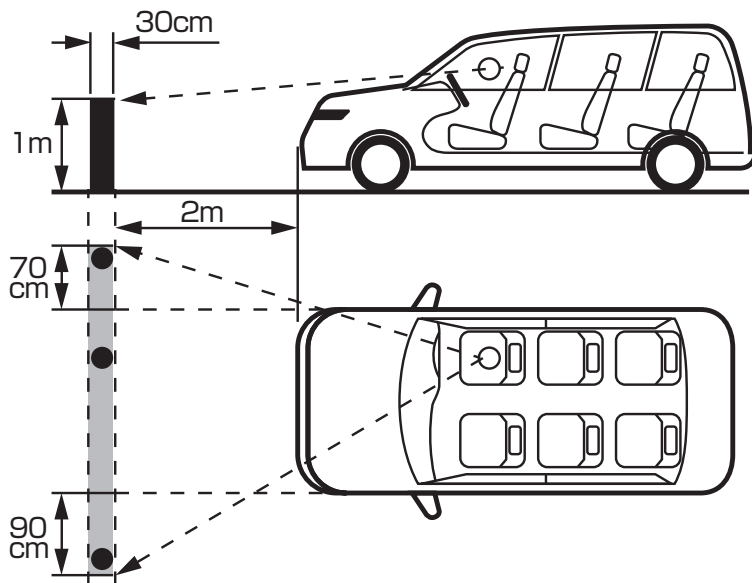
国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。

また、フロントガラス、側面ガラスへの取付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆になります。

前方視界基準

<基準概要>

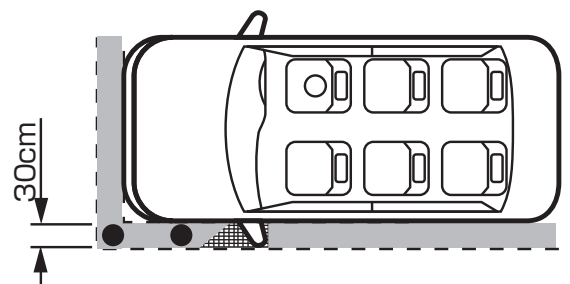
自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



直前直左視界基準

<基準概要>

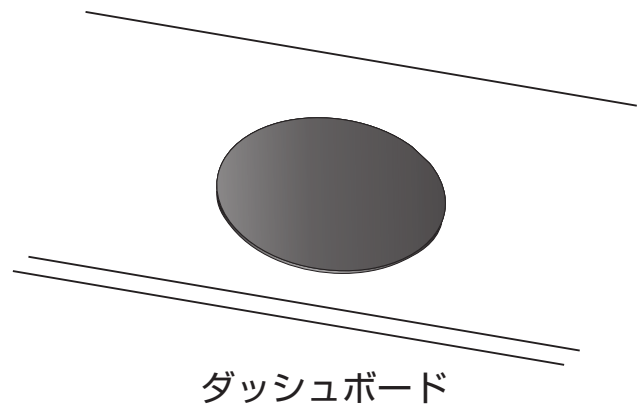
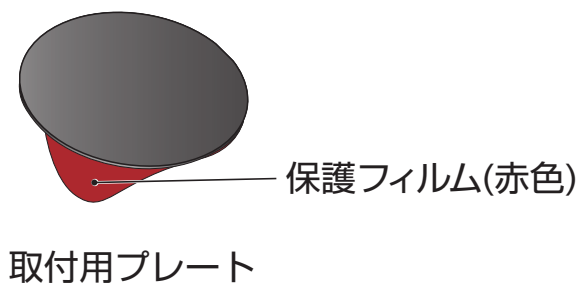
自動車の前面及び左側面（左ハンドル車にあっては右側面）に接する高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



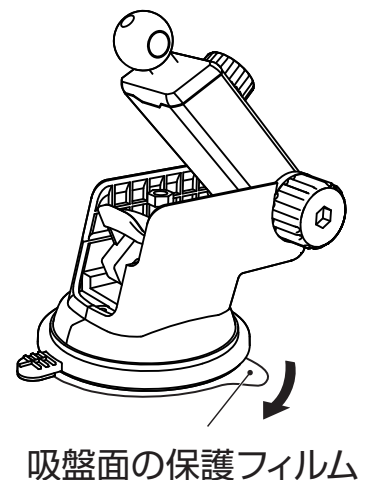
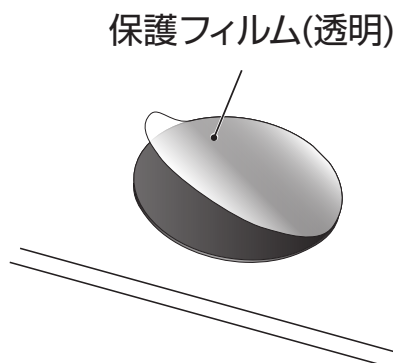
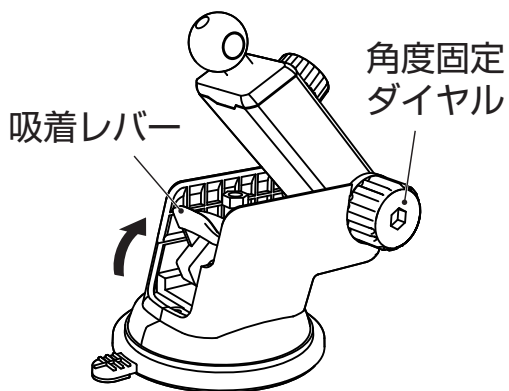
- : 運転視界基準エリア
- : 高さ 1m、直径 30cm の円柱
- ▨ : 適応外エリア
A ピラー及び室内後写鏡により視界が遮られるエリア

取付方法

- ①取付場所（お車のダッシュボード等）の汚れや油分を拭き取ります。
※ホコリや油分等で汚れていると確実な吸着ができません。
※本製品のホルダー部分の自動開閉 / 自動回転の動作を妨げない取付場所としてください。
- ②本製品に付属の取付用プレートの保護フィルム（赤色）を剥がし、取付場所にしっかりと貼り付け、上から手のひら全体で押します。接着が安定するまで約 30 分おきます。
※曲面への貼り付けは避けてください。



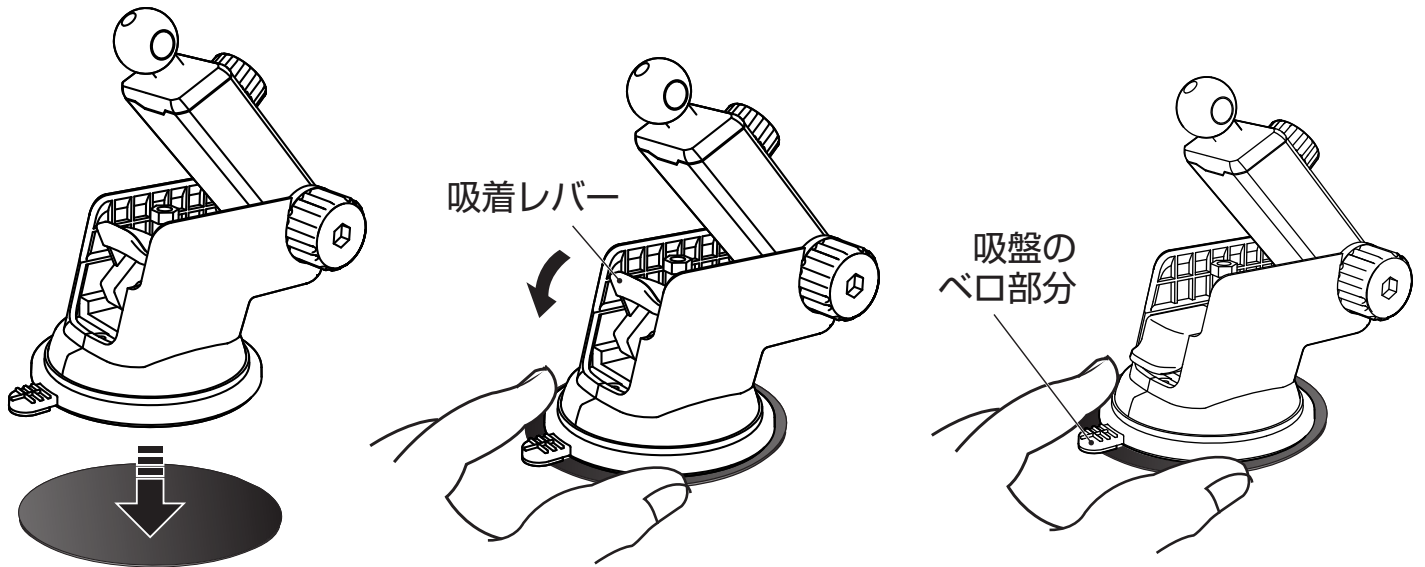
- ③吸盤の角度固定ダイヤルを緩め、吸着レバーを真上まで上げます。
- ④取付用プレートの表側の保護フィルム（透明）を剥がします。
また、吸盤面の保護フィルムを剥がします。
※吸盤面に触れないようご注意ください。吸盤面が汚れると吸着力が低下します。



取付方法

- ⑤吸盤を取付用プレートに強く押し付けながら、吸着レバーを下までしっかりと下げます。

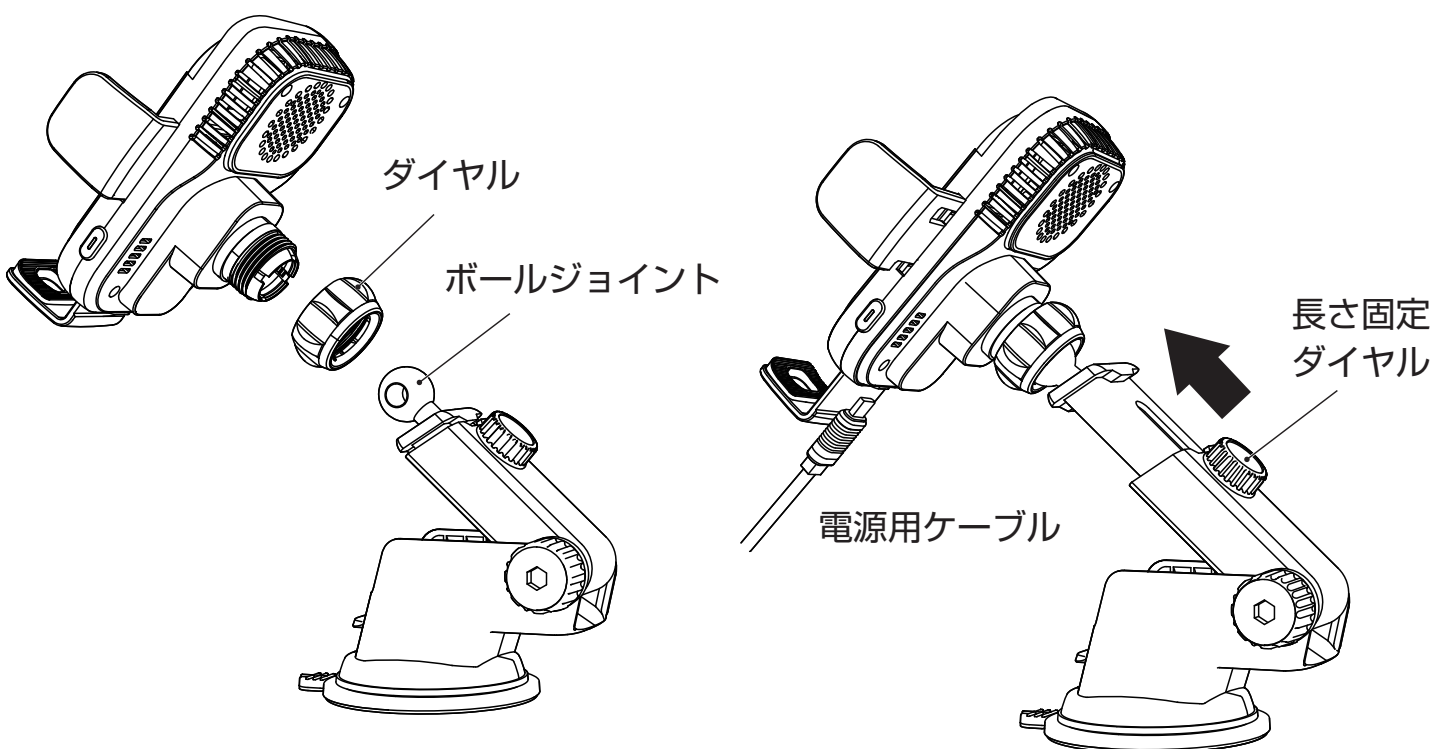
※取外す場合は、吸着レバーを真上まで上げ、取付用プレートを押さえながら吸盤のベロ部分を持って、吸盤をゆっくりと剥がします。



- ⑥ボールジョイントにダイヤルを通してから、本体に差し込み、ダイヤルを締め付けてください。

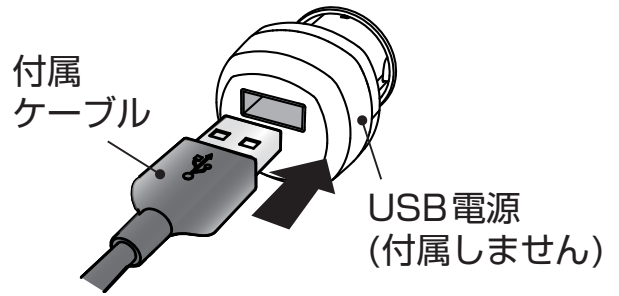
- ⑦アームの長さ固定ダイヤルを緩めて、好みの長さに調節し、締め付けます。

- ⑧本製品の電源用ケーブルの USB-C 端子を本製品に接続します。



使用方法

- ①本製品に付属する電源用ケーブルのUSB-C 端子をUSB 電源に接続します。本製品が起動すると、側面のインジケータが3回点滅して、その後緑色点灯します。



※本製品に USB 電源は付属しておりません。

※USB 電源は、定格 9V2A または QuickCharge2.0 以上の USB 電源をご使用ください。9V2A 以下の USB 電源に接続すると冷却効果が低下してしまったり、充電に時間がかかる場合があります。

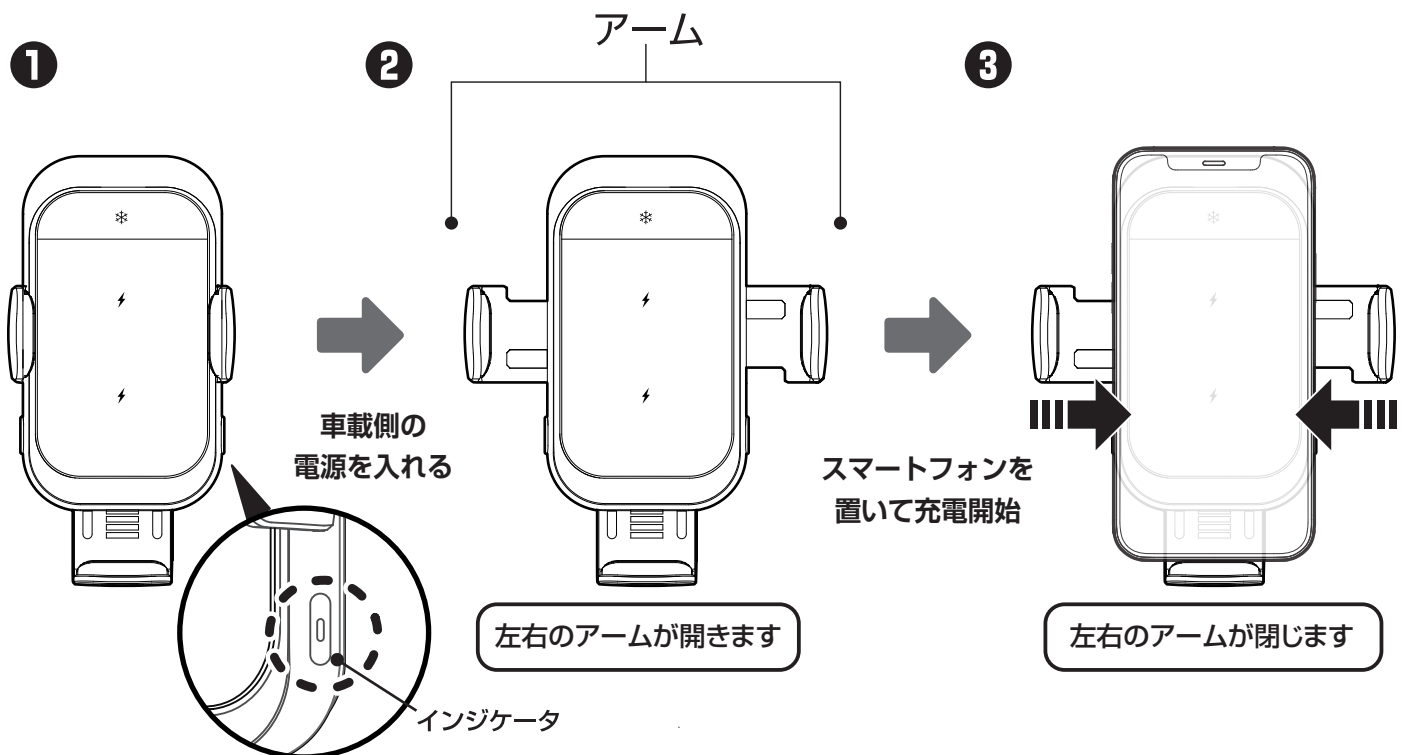
※15W の急速ワイヤレス充電には、定格 12V2A の充電器が必要です。

※端末や充電環境によっては 7.5W/10W/15W 充電できない場合があります。

※電源用ケーブルの端子はしっかり奥まで挿し込んでください。

- ②車載側の電源（USB 電源）を入れた後、本製品のインジケータが緑色点灯し、下図(①～③)の手順でスマートフォンを本製品に置いて充電をしてください。

※充電開始時にペルチェ素子と冷却ファンが自動で動作します。



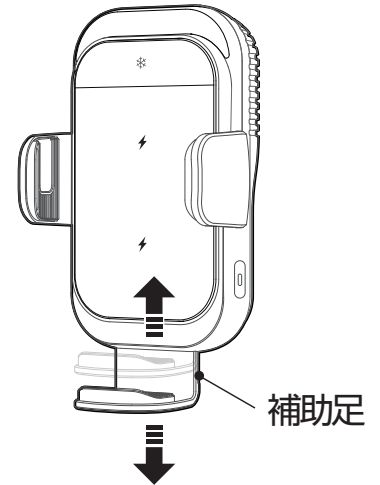
■使用中の各インジケータLED色

通電時	緑色点灯
充電中、充電完了時	青色点灯
過電流、異物検知、充電位置エラー	緑青色点滅

使用方法

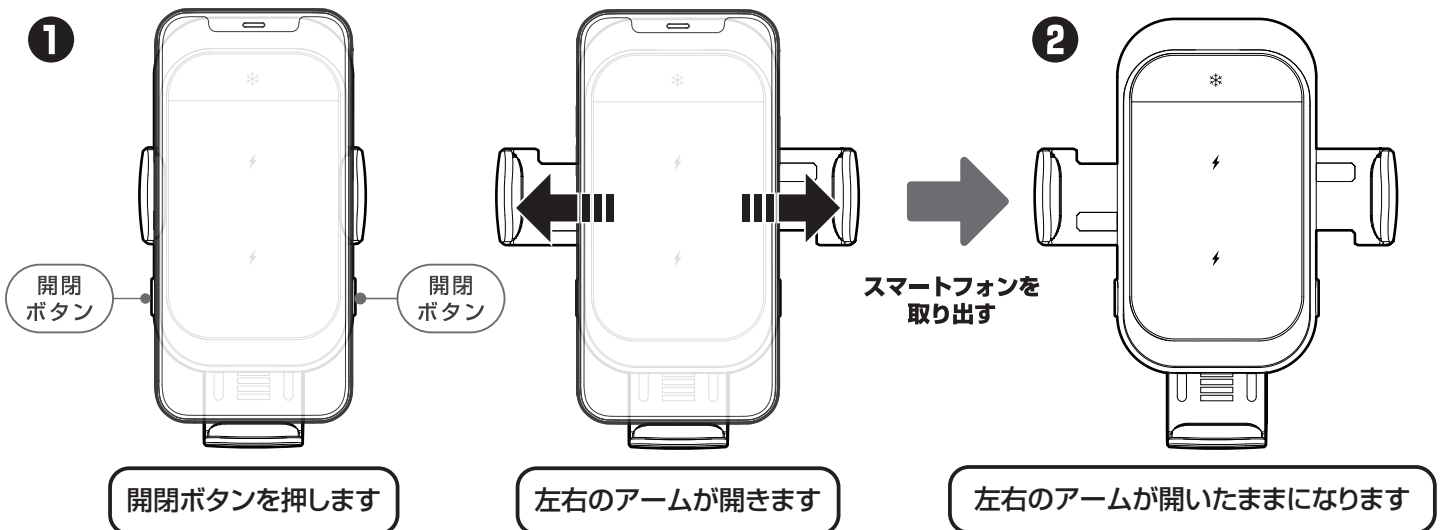
補助足の調節

スマートフォンを置いても左右のアームが閉じない、又は、インジケータが緑青色点滅している場合は、正しく充電できていない可能性があります。
その場合は、補助足の高さを再度調節してからホルドし直してください。



取り外し方法

取り外す場合は、下図のように取り出してください。
キャパシタ内蔵により、車載側の電源が OFF の状態でもスマートフォンを取り出すことができます。



- ※開閉ボタンには取り外す時以外は触れないでください。スマートフォンが落下する恐れがあります。
- ※スマートフォンを取り外した後、本製品のアームは自動では閉じません。
- ※電源供給停止後、アームは数回の開閉は可能ですが、その回数は使用環境によって異なります。
電源が入っていない時に無理に手で開閉すると故障の原因になりますのでおやめください。
- ※本製品と充電する端末の間に、金属や液体などの異物がないことをご確認ください。
- ※充電しない場合や本製品のインジケータが緑青色点滅（異物検出時等）の場合は、端末を本製品から一旦離し、異物を取り除いてから、本製品のインジケータが緑色点灯後に再度充電してください。
- ※充電中にインジケータが青色点灯しない場合、補助足の調節を行うか、お使いのスマートフォンが本製品の適合機種であることを再確認してください。
- ※充電開始または充電完了の表示に関しましては端末の取扱説明書をご確認ください。
- ※充電時間は端末や充電環境により異なります。